

平成20年度第1回（仮称）広域リサイクルセンター基本計画策定委員会会議録

日 時 平成20年5月22日（木） 午後2時30分 ～ 3時10分
場 所 寒川町クリーンセンター 2階・会議室

出席者委員 13名

・市川元久・小嶋政幸・亀山直平・井上隆男・佐藤忠・杉山六郎・小島龍巳
・吉田信雄・磯川彰・吉田和正・後藤勤・前嶋笑子・関口光男

欠席委員 1名

・海老根照子

町出席者

・山上町長・須藤部長・関野課長・石塚主幹・関本副主幹・徳江主査

1. 開 会 ……須藤部長より開会 司会進行は石塚主幹
2. 委嘱状交付式……町長から各委員へ交付
3. 町長あいさつ……町長はあいさつ終了後、公務多忙のため退席
4. （仮称）広域リサイクルセンター基本計画策定委員会要綱について
説明 徳江主査

5. 議 題

①、②委員長・副委員長の選任について

（事務局） 委員の互選となっていますので協議をお願いいたします。

（委 員） 事務局で案はありますか。

（事務局） 委員長に小動自治会の市川委員、副委員長に婦人会の前嶋委員ではいかがでしょうか。

（委員数名） 異議なし。

（事務局） それでは、市川委員が委員長に前嶋委員が副委員長に決まりました。
ご挨拶をお願いいたします。

（委員長） 皆様のご協力を頂きますようお願いいたします。

③（仮称）広域リサイクルセンター基本計画の概要について
（以下「リサイクルセンター」と表記する。）

（議 長） 事務局より説明をお願いします。

（事務局） 資料2及び3について説明

（議 長） 事務局より説明が終わりましたので、質疑を受けたいと思います。

質 疑

（委 員） 茅ヶ崎市との共同施設とのことだが、委員構成は寒川だけでよいか。

（事務局） 可燃ごみの焼却等は茅ヶ崎市との事務委託方式をとっている。これは、茅ヶ崎市の整備した施設へ業務を委託するもので、リサイクルセンターについても同様とする基本姿勢に基づいている。しかしながらすべてを寒川で決定する訳ではなく、茅ヶ崎市から職員の派遣を受けて共通認識を持つようにしており、広く意見聴取をしていく方針でいます。

(委員) 基本計画の策定を行う中で、その都度資料の提供があり、それを検討していくのか。それとも委員会で一から作り上げるのか。また、施設の能力検討の中で茅ヶ崎市分も含めて行うとなっているが、資料等は提供されるのか。

(事務局) 資料については委員会ごとに提示して、それを検討してもらうことになる。施設の根幹となる部分については、町としての方針もあり、固定されてしまう部分もあるが、できるだけ意見を取り入れていきたい。茅ヶ崎市分の資料等は提供されていて、さらに連絡を緊密に取りながら進める方向でいます。

④策定スケジュールについて

計画策定についてはコンサルタント会社を入れて進めるが、まだ、業者が決定していないため詳細なスケジュールが提示できなくお詫びしたい。策定委員会は1ヶ月～1ヶ月半くらいに1度の割合で考えている。年間で7回程度と考えているが、多少の変更はあると思ってください。

⑤その他について

(委員) 施設の検討を進めるにあたり、処理の方法や内容などそれぞれの特色をおさえた上で議論できると良いので、施設見学を提案したい。

(事務局) 施設見学については、事務局でも考えていた。できるだけ早い時期に行きたいと考えているので、ぜひご参加いただきたい。処理能力で考えると平塚市のリサイクルプラザが同規模である。最近できたものとしては愛川町に民間の処理施設があると聞いている。

(議長) 委員の方々及び事務局の方で何かありますか。

(事務局) 次回の会議を6月下旬に行う予定を考えているが、日程の都合を確認するので改めて連絡します。

6. 閉会

(副委員長) 閉会の言葉を述べて閉会となる。